

根室市シティプロモーションに関する報告書

『神田日勝記念美術館開館30周年記念展Ⅱ「神田日勝×岡田敦 幻の馬」』

事業の概要

令和5年8月11日から開催された『神田日勝記念美術館開館30周年記念展Ⅱ「神田日勝×岡田敦 幻の馬」』を通じて、関係人口の創出・拡大することを目的として、発信力の高いSNS媒体等を活用し、効果的な地域プロモーションを展開するものであり、根室市のシティプロモーション事業と位置付けている。

神田日勝記念美術館で開催される展覧会の宣伝活動及び、岡田敦写真事務所が運営しているインスタグラム(アカウント名 @yururi.island)にて、令和5年8月11日から約3ヵ月間、根室市落石地区のユルリ島の島影とともに、「協賛:根室市 根室ではじめる、笑顔とくらし」の文面を掲載した。

展覧会の様子は、報道各社に多数取り上げられるなど、広くメディアに紹介されたものである。

また、展覧会の関連イベントとして企画された、「第31回馬耕忌 岡田敦講演会」には、100人を超える方が訪れ、根室市沖の無人島ユルリ島の歴史や馬文化など思いを語っていただき、関係人口の創出・拡大に繋がるものであり、効果的な地域プロモーションを展開したものの。

広告掲載の実績

- ・ Instagram (アカウント名 @yururi.island):
令和5年8月11日～令和5年10月28日

<2023.8.15 掲載>



いいね! : tomomoscar, 他105人
yururi.island Today Yururi
2023/08/15
Nemuro, Hokkaido, Japan
Photo by Mori Yasuko / Fisherman
Directed by Okada Atsushi

◆ New Book
新刊『エビタフ 虹の島、ユルリの光跡』インプレス刊
Amazonほか全国の書店にてお買い求めいただけます

◆ Exhibition
神田日勝記念美術館
開館30周年記念展II
神田日勝×岡田敏 虹の馬
2023年8月11日～10月28日

神田日勝
NHK連続テレビ小説「なつさら」(2019)に登場した山田天海のモデルとなった漁師。1937年東茨城県生まれ。戦時体制下の7歳のときに一家で北海道の釧路に入籍する。漁業をするかたわら進学で漁業をはじめ、北海道を代表する画家として評価を得つつも、32歳の若さで夭折した。

神田日勝記念美術館
北海道河東郡網走町京町3丁目2
協賛：網走市「網走ではじめる、笑顔とくらし」

<2023.8.19 掲載>



いいね! : tomomoscar, 他104人
yururi.island Today Yururi
2023/08/19
Nemuro, Hokkaido, Japan
Photo by Mori Yasuko / Fisherman
Directed by Okada Atsushi

◆ New Book
新刊『エビタフ 虹の島、ユルリの光跡』インプレス刊
Amazonほか全国の書店にてお買い求めいただけます

◆ Exhibition
神田日勝記念美術館
開館30周年記念展II
神田日勝×岡田敏 虹の馬
2023年8月11日～10月28日

神田日勝
NHK連続テレビ小説「なつさら」(2019)に登場した山田天海のモデルとなった漁師。1937年東茨城県生まれ。戦時体制下の7歳のときに一家で北海道の釧路に入籍する。漁業をするかたわら進学で漁業をはじめ、北海道を代表する画家として評価を得つつも、32歳の若さで夭折した。

神田日勝記念美術館
北海道河東郡網走町京町3丁目2
協賛：網走市「網走ではじめる、笑顔とくらし」

<2023.10.25 掲載>



いいね! : abekazuhiro184, 他143人
yururi.island Today Yururi
2023/10/25
Nemuro, Hokkaido, Japan
Photo by Mori Yasuko / Fisherman
Directed by Okada Atsushi

◆ New Book
新刊『エビタフ 虹の島、ユルリの光跡』インプレス刊
Amazonほか全国の書店にてお買い求めいただけます

◆ Exhibition
神田日勝記念美術館
開館30周年記念展II
神田日勝×岡田敏 虹の馬
2023年8月11日～10月28日

神田日勝
NHK連続テレビ小説「なつさら」(2019)に登場した山田天海のモデルとなった漁師。1937年東茨城県生まれ。戦時体制下の7歳のときに一家で北海道の釧路に入籍する。漁業をするかたわら進学で漁業をはじめ、北海道を代表する画家として評価を得つつも、32歳の若さで夭折した。

神田日勝記念美術館
北海道河東郡網走町京町3丁目2
協賛：網走市「網走ではじめる、笑顔とくらし」

※一部抜粋

広告掲載の状況(※一部抜粋)

毎日新聞(8月13日朝刊)、十勝毎日新聞(8月26日朝刊)の紙面に
取り上げていただいた。

神田日勝 農耕馬の油絵×岡田敦さん「ユルリ島の馬」

絵画と写真独特の空間

鹿追の油絵は、画家ならではの自由な表現で、馬の姿を美しく描き出している。一方、農耕馬の半馬、作馬(馬籠・走)は、馬の歴史や文化を伝える貴重な資料として、多くの人々の関心を集めている。この二つの異なる視点から、馬の世界を表現した今回の展覧会は、馬の魅力を最大限に引き出す工夫が凝らされている。会場には、馬の歴史や文化に関する資料も展示されており、馬の魅力をより深く理解することができる。ぜひ、この機会に馬の世界を堪能してほしい。

10月28日まで 鹿追の美術館で展示

「島で野生化」撮影 岡田さん(東京)

「島で野生化」撮影 岡田さん(東京)

「島で野生化」撮影 岡田さん(東京)

毎日新聞

日勝の馬写真とコラボ

「島で野生化」撮影 岡田さん(東京)

10月28日まで 鹿追の美術館で展示

「島で野生化」撮影 岡田さん(東京)

「島で野生化」撮影 岡田さん(東京)

「島で野生化」撮影 岡田さん(東京)

十勝毎日新聞

北海道文化放送の「みんテレ」内において、展覧会の様子が放送される。



北海道ニュースUHB
2023年8月25日 放送